



令和8年1月7日

国土交通省関東地方整備局

道路部

大宮国道事務所

埼玉県

第5回 埼玉県八潮市道路陥没事故に対する交通マネジメント検討会

～検討会開催結果についての報告～

令和8年1月7日（水）に第5回 埼玉県八潮市道路陥没事故に対する交通マネジメント検討会を開催しましたので、開催結果についてお知らせします。

1. 開催日時：令和8年1月7日（水） 10時00分～
2. 会議形式：WEB会議
3. 開催結果：陥没箇所周辺の道路通行止めによる、周辺道路の交通状況、地域の生活、企業活動等への影響について報告し、別紙1のとおり合意しましたので報告します。
4. 構成委員：別紙2のとおり

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ
さいたま市政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 <国管理道路の対策について>

道路部 道路計画第二課 課長 川邊（かわべ）

電話：048-600-1342 メールアドレス：ktr-doukei2@gxb.mlit.go.jp

大宮国道事務所 副所長（技） 香田（こうだ）

電話：048-669-1200（代表） メールアドレス：ktr-oomiya-kanri2@ki.mlit.go.jp

埼玉県 県土整備部 県土整備政策課 <県管理道路等の対策について>

政策担当主幹 中村（なかむら）

政策担当主査 新井（あらい）

電話：048-830-5018（代表） メールアドレス：a5250-05@pref.saitama.lg.jp

埼玉県 県土整備部 道路環境課 <県管理道路等の対策について>

副課長 木田（きだ）

交通事故緊急対策担当主査 小林（こばやし）

電話：048-830-5098（代表） メールアドレス：a5090-10@pref.saitama.lg.jp

＜検討会開催結果の報告＞

○陥没箇所周辺の道路通行止めにより、地域の生活、企業活動に影響が出ているものの、迂回等による周辺道路の交通状況については、現時点においては皆様のご協力により大きな変化は確認されておりません。このような状況を踏まえ、今回の会議において、以下について合意しましたので報告します。

○以下の方向性について合意。

1. 交通状況について

- ・第4回検討会時と同様に、道路利用者の皆様のご協力により、事故発生前と比べ、周辺地域の交通状況に大きな変化は確認されず、同様の交通状況であることが確認できた。

2. 通行止めに伴う周辺地域における影響とその対応について

- ・第4回検討会以降に実施した内容は、以下のとおり。

◆交通規制区域内にお住まいの方や事業者、地元自治会、学校関係者などに交通規制等に関するお知らせを継続的に配布。

◆通学路に交通誘導員を継続的に配置するとともに、再度、学校関係者等へのヒアリング、安全点検を実施し、その結果を踏まえて、路面表示等の交通安全対策工事を実施。

◆路線バス・トラック事業者へのヒアリングを実施し、県道松戸草加線の通行止め解除を求めるバス会社の声等を把握。

◆事故後、迂回ルートで運行している路線バス会社と暫定2車線供用後の運行について調整を開始。

3. 今後の対応

- ・通行止めに伴う周辺地域への影響について、引き続き、関係機関が連携して情報を収集し、必要な対策を調整する。
- ・県道の暫定的な2車線供用の形態について確認のうえ、暫定供用後も、引き続き、迂回の協力要請などについて、各機関のHP、SNS、道路情報板などを活用し、広く情報を発信する。
- ・下水道復旧工事に伴う市道も含めた交通規制について具体に調整を図り、情報を発信するとともに、改めて規制による影響についてヒアリング等を実施し、必要に応じ具体的な対応策について検討する。
- ・県道の暫定2車線供用後の周辺交通状況について引き続き観測を行い、必要に応じ具体的な対応策について検討する。

埼玉県八潮市道路陥没事故に対する交通マネジメント検討会

委員名簿

久保田 尚 埼玉大学 理工学研究科 名誉教授

小嶋 文 埼玉大学 理工学研究科 准教授

埼玉県警察本部 交通部 交通規制課長

埼玉県 県土整備部 県土整備政策課 政策幹

八潮市 都市整備部 理事

国土交通省関東地方整備局 道路部 道路計画第二課長

国土交通省関東地方整備局 道路部 地域道路課長

国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所 副所長

国土交通省関東地方整備局 北首都国道事務所 副所長

一般社団法人 埼玉県トラック協会 常務理事

一般社団法人 埼玉県バス協会 専務理事

一般社団法人 埼玉県乗用自動車協会 事務局長

※関係機関に要請し追加する場合もある。